



ECOHiLUX
エコハイルクス

取扱説明書

施工説明付き

保存用

LED用調光器300Wタイプ IRDC-303TR

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意 誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

注意を促す記号です。 してはいけない「禁止」内容です。 しなければならない「指示」内容です。

お客様へ

警告



禁止

- 指定以外の照明器具には使用しない
アイリスオーヤマ製の照明器具以外には使用しないでください。
それ以外に使用しますと、異常発熱・火災の原因となります。
- 本器をストーブや電熱器で使用しない
火災や故障の原因となります。



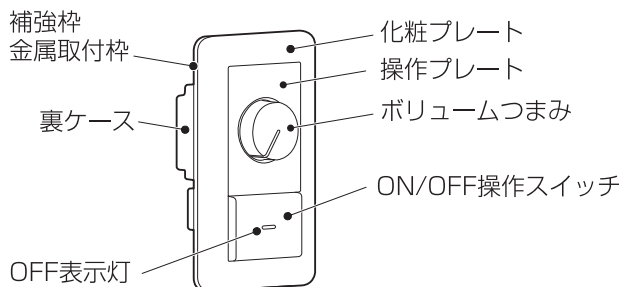
必ず実施

- 照明器具交換の際は、同じ品番の器具と交換する
ワット数の異なる器具、あるいはワット数は同じでも種類の異なる器具に交換する場合は必ず電気工事店やアイリスコールまでお問い合わせください。
- 器具交換の際は、必ずブレーカーで電源を切る
故障や感電の原因となります。

注意

- 表面温度について
使用時、内部素子の発熱により本器表面があたかくなることがありますが、異常ではありません。
- 騒音について
調光時、本器からわずかに音を発生することがありますが、異常ではありません。
- お手入れについて
表面の汚れは、やわらかい布で拭いてください。
シンナーや濡れ雑巾などは使わないでください。
- 雑音について
ラジオやオーディオ装置などAV機器の近くでご使用になると、電氣的雑音が混ざることがありますので、下記のような対策をおこなってください。
①AV機器のアースを確実にとってください。
②AV機器のチューナにはアンテナを張ってください。
③本器と他の機器との間は、1m以上離してください。
- 調光特性について
LED照明ランプと白熱灯(ハロゲンランプを含む)では、調光特性に違いがあるため調光度合いに差がでます。

各部の名称



仕様

電源電圧/周波数	AC100V(50/60Hz 共用)
使用温度範囲	0~35℃
適合負荷	300W
適合スイッチボックス	JISC8340/JISC8435 1個用
スイッチ	3路オフライトスイッチ付
適合照明器具	アイリスコールにお問い合わせください。

ご使用方法




- ①ON/OFF操作スイッチを押してONにしてください。
- ②ボリュームつまみを操作してお好みの明るさに調光してください。
- ③消灯をするときは、再度ON/OFF操作スイッチを押しOFFにしてください。
- ④照明が消灯し、OFF表示灯が「緑」に点灯します。

ご使用中に異常が生じたときはスイッチを切り、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。



アイリスオーヤマ株式会社 お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 **0120-311-564**
 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/> **アイリスコール** 受付時間 9:00~17:00

施工者様へ

警告

- 
● 指定以外の照明器具は使用しない
 詳細はアイリスコールまでお問い合わせください。指定以外の器具を使用すると、異常発熱や火災の原因になります。
 - 
● 電線は必ずφ1.6またはφ2.0の銅単線を使用する
 指定以外の電線の使用や不十分な結線は機器の異常発熱・火災の原因になります。
 - 負荷側にコンセントを設置しない**
 定格負荷を超え異常発熱や火災の原因になります。
 - 最大負荷容量以下の器具で使用する**
 異常発熱や火災の原因になります。本器に表示されている300Wまでは本器を単体で取り付ける場合です。最大負荷容量については、施工条件によって異なりますので下記の表にしたがってご使用ください。
 - 誤結線や負荷短絡をしない**
 調光器内部の電子部品が一瞬で壊れ発火のおそれがあります。
 - 浴室や湿度が高い場所に取り付けない**
 感電のおそれがあります。
 - 分解・改造はしない**
 異常発熱や火災などの原因になります。
- | スイッチボックス | 設置 | 断熱施工 | 最大負荷容量 |
|----------|----|------|--------|
| 金属ボックス | 単独 | 無し | 300W |
| | | 有り | 300W |
| | 接続 | 無し | 300W |
| | | 有り | 270W |
| 樹脂ボックス | 単独 | 無し | 300W |
| | | 有り | 270W |
| | 接続 | 無し | 270W |
| | | 有り | 240W |
- 
● 施工は必ず専門業者が行う
 必ずお客様に取り扱いの説明を行っていただき、この説明書をお渡しの上、保管をお願いしてください。
 - トリップテスト（ブレーカーテスト）は調光器を取り付ける前に行う**
 一瞬の短絡で調光器が破損するおそれがあります。

注意

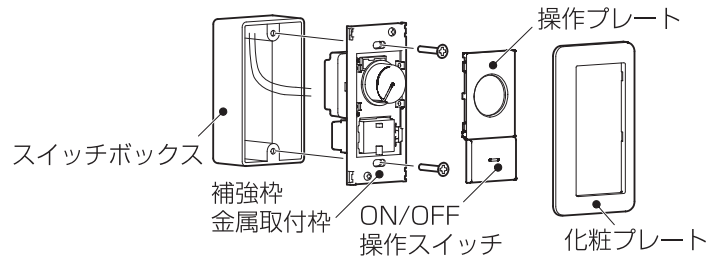
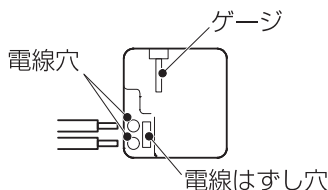
- 
● 低電圧トランス付器具（銅鉄式）や調光機能付照明器具などには使用しない
 故障の原因になります。
- 
● 調光器を複数使用して2ヶ所以上で使用しない
 破損の原因になります。
- 電源に絶縁型トランスを設置して使用しない**
 ちらつきなどが発生する場合があります。

お願い

- 複数台を並べて取り付ける場合は、プレート相互間隔をそれぞれ、上下10cm・左右3cm以上離れてください。
- 電源事情の悪いところではちらつき場合があります。

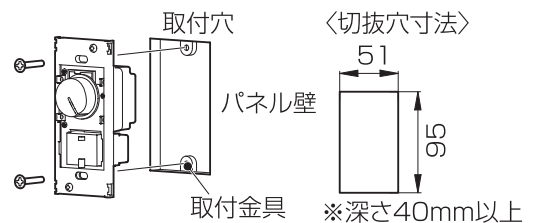
取り付けかた

- 電線はφ1.6またはφ2.0の銅単線をご使用ください。
 - ① 電線被ふくは、調光器側14mm、操作スイッチ側12mmむいてください。
 - ② 電源線を接続してください。
 - ③ 芯線が止まるまで完全に奥まで強く差しこんでください。
 - ④ 調光器をネジで取付けてプレート類をはめてください。
- 電線をはさず時は電源を切り、電線はさず穴に⊖ドライバーをまっすぐ差し込み電線を引き抜いてください。



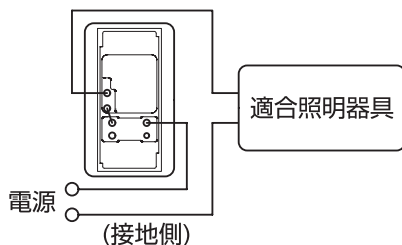
〈パネル壁の場合〉

パネル壁の場合は右図の様に取付けてください。



結線図

- 1ヶ所で調光およびON/OFF操作する場合



- 2ヶ所でON/OFF操作する場合
 ※2ヶ所での調光はできません。

